

平成26年度 京都市立養徳小学校 学校経営方針図
小中一貫教育目標 小中9年間で「生きる力」を育む
養徳小学校教育目標 一人一人の子どもを大切にする「養徳教育」の推進

めざす子ども像

- ・すすんで学習し、表現する子
- ・お互いを大切にする子
- ・きまりを守り、元気な子

確かな学力

一人一人の子どもの学力を最大限に伸ばす指導

- ・学習規律の徹底
- ・楽しくわかる授業を目指した指導の工夫
- ・学び合いの場の設定と工夫

基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用

- ・読書活動の充実
- ・ベーシックタイムでの計算・言語学習

学習習慣の確立

- ・ノート指導の徹底 ・家庭学習の充実

問題解決的な学習や探究活動の充実

言語活動の充実

- ・思いや考えを伝え合う力の育成

コミュニケーション能力の育成

理数教育の充実

- ・T T体制・授業形態の工夫

外国語活動の充実

LD等支援の必要な子どもの学力保障

- ・個別の指導計画の充実
- ・子どもの実態に応じた適切な支援

命を守りきる学校の創造
つけたい力を明確にした「言語活動」
自立心と責任感の育成を目指した「協働活動」

豊かな心・健やかな体

あいさつの徹底

- ・ありがとう、ごめんなさいの言える心の育成

道徳教育の充実

- ・子どもの心に寄り添った道徳の授業

規範意識の育成

- ・学校のきまりの確認・徹底

豊かな感性・情操を育む教育の充実

- ・ソーシャルスキル
- ・音楽・芸術を含む伝統文化に触れる機会

支え合い高め合う集団づくり

- ・清掃時間の共汗 ・児童会活動の充実

運動やスポーツの実践と体力の向上

保健教育の充実及び食に関する指導の推進

- ・健康観察の徹底、生活点検週間、食生活指導
- ・早寝・早起き・朝ごはんの徹底

安全教育安全管理の推進

- ・気づき、考え、判断し行動できる力の育成
- ・避難訓練の充実と防災意識の向上

人 権

命を大切にし、互いに認め合い支え合える子の育成

- ・現存する人権問題を正しく認識し、解決に向けて主体的に取り組む力の育成
- ・一人一人の個性やよさを認め合い、励まし合える集団の育成
- ・いじめのない学級づくり いじめを許さない風土創り

家庭・地域・学校の連携

＜学校運営協議会＞
＜PTA＞
＜小・中 三校連携＞

教職員

チームワーク・確かなビジョンと力量アップ
共有・徹底・検証・改善する教職員集団

学校の応援団との連携

＜ゲストティーチャー・ボランティア＞
＜大学・保・幼・児童館＞